

FAX 03-6740-6192

事前
申込み令和元年度 文化庁日本語教育大会
第2日目 日本語教育テーマ別実践報告会
分科会参加申込書

▼必要情報をご記入ください。なお※のあるものは必須項目となります。

氏名（フリガナ）※	
所属する機関・団体名※ 所属する機関・団体がない場合は 空欄で結構です	
現住所※	〒
連絡先	メール※： 電 話※： FAX ：
参加希望大会※ 参加を希望される大会の番号を ○で囲んでください。	1. 東京大会 9月8日（日） 2. 京都大会 10月13日（日） ※ 東京大会、京都大会ともに参加される場合は、それぞれ申込みをしてください。
参加希望分科会※ 希望する分科会を一つ選んで () 内に○を入れてください。	<p>() 第1分科会（定員30名）</p> <p>（東京大会） Can-do Statements から始まるこれからの学習、評価、そして実践 ～介護、就労、「生活者としての外国人」に対する活用事例から～</p> <p>（京都大会） 日本語教師・初任【就労】に対する日本語教育の専門性とは ～その資質・能力、教育内容から考える～</p> <p>() 第2分科会（定員30名）</p> <p>（東京大会） 新時代を前に今語ろう、日本語教育の「あの時」 ～日本語教育の転換期をひも解く～</p> <p>（京都大会） 「やさしい日本語」で教室から発信！ ～全国各地に広がる「やさしい日本語」の取組から考える、 日本語教育人材にできること～</p> <p>() 第3分科会（定員30名）</p> <p>（東京大会） 地域日本語教育において何を「体制」と呼び、どう整備するか ～行政と専門家の連携から見る今後の展開への示唆～</p> <p>（京都大会） 地域日本語教育が持つべき関連分野の視座 ～多文化共生・ソーシャルワーク・通訳の各分野が期待すること～</p> <p>※ 各分科会は同じ時間帯に実施されます。複数の申込みはできませんので、御注意ください。 ※ 各分科会は定員になり次第締切りとさせていただきます。</p>

参加申込期限：東京大会 令和元年9月2日（月） 京都大会 令和元年10月4日（金）

参加申込方法：本用紙を上記 FAX 番号にお送りいただくか、文化庁ウェブサイトの日本語教育大会ページ内の参加フォームからお申込みください。

問 合 せ 先：株式会社文化科学研究所（大会運営委託先）

メール ifa-nihongo@ifa.co.jp

電 話 03-5354-6182（9時30分～18時15分）※メール、電話でのお申込みはできません。

主 催：文化庁

担 当：文化庁国語課

※御記入いただいた上記連絡先にこちらから御連絡することで申込完了となります。
（申込期限時点で連絡のない場合は、お手数ですが（株）文化科学研究所にお問い合わせください）

こちらからもお申し込みいただけます。